

はほまい 歯舞地区マリンビジョンニュース

Vol.22
2009.5



歯舞地区マリンビジョン協議会事務局では、地域協働の取り組みにより作られた『歯舞地区マリンビジョン計画（平成19年3月策定）』の行動計画について、個々の推進状況など、活動の様子について「歯舞地区マリンビジョンニュース」を発行して、地域の皆様方にお知らせしています。

発行・編集：歯舞地区マリンビジョン協議会事務局

平成21年度『第1回歯舞地区マリンビジョン協議会』開催 平成21年度事業計画が決定！

平成21年4月30日（木）、『第1回歯舞地区マリンビジョン協議会』を歯舞漁協大会議室で開催しました。平成20年度の取り組みの結果報告が行われ、平成21年度の実業計画（案）が検討されました。その結果、表のとおり目標を定めて取り組んでいくことが決まりました。平成20年度は「北海道開発局長賞」を受賞しましたが、初心を忘れず着実に取り組みを進めていきます。

◆ 平成21年度「歯舞地区マリンビジョン」の事業目標 ◆

(1) つくり育てる漁業環境の整備と人材育成		
① 水産教室開催事業	成果目標	地元の子供達の意識啓発
	目標値	地曳網の体験学習参加者：75人 (平成20年度実績：75人) 料理教室の参加者：180人 (平成20年度実績：173人)
② 長崎県・上五島町漁協との人事交流事業	成果目標	職員の人材育成(技術習得)
	目標値	鮮度保持技術の習得・水産加工品製造技術の習得
③ 地域リーダー育成事業	成果目標	リーダー育成事業への継続参加・人材育成
	目標値	2人参加 (平成20年度までの派遣者数：6人参加)
(2) 漁業からの新たな取り組みによる観光振興		
① 「遊覧観光船運航」事業	成果目標	遊覧観光船乗船者数の増
	目標値	150人(平成21年度より実施)
② アサリ獲り体験事業	成果目標	アサリ獲り体験の来場者
	目標値	年間100人の来客を目指す。(本格実施は平成22年度より)
③ 歯舞市場食堂による魚食体験推進事業	成果目標	歯舞市場食堂開設
	目標値	歯舞市場食堂開設に向けて知見を得る。
④ 「歯舞こんぶ祭り」事業	成果目標	地域単独イベント等の集客増
	目標値	参加者：3,500人 (平成20年度実績：3,500人) 売上額：1,300,000円 (平成20年度実績：1,219,930円)
⑤ 「最東端の桜」景観づくり事業	成果目標	日本一遅く咲く桜並木の植樹
	目標値	200本【平成26年度までの継続事業】
(3) 地域協働等の取り組みによる歯舞ブランドの確立		
① 安全・安心イメージ向上事業	成果目標	衛生管理体制の強化と啓発
	目標値	歯舞地区におけるゴミ処理量の約20%減
② 歯舞ブランド販売促進事業	成果目標	歯舞産ブランドの浸透
	目標値	イベント参加によるPR活動を4回以上実施 大通ふるさと市場での売上額：300,000円(2日間) 早稲田地球感謝祭での売上額：150,000円(1日間) 東急百貨店催事での売上額：1,500,000円(4日間)
③ 浜の母ちゃん事業	成果目標	魚食の普及活動の推進
	目標値	全国における料理教室の実施回数：5回



第3回『日本一遅く咲く桜並木の整備』

◆「歯舞漁港」で千島桜を植樹！

5月7日、歯舞漁協事務所の山側の土手に千島桜の成木13本を植樹しました。協議会では、植樹により漁港環境を整備し、漁港のイメージアップを目指すため、今年度から新たに取組んだものです。市場食堂の開設を目指す取組み、衛生管理型漁港を目指す取組みとともに、歯舞漁港の環境整備も重要な取組みになってきました。



◆3年目を迎えた納沙布岬「望郷の岬公園」の千島桜植樹！

5月8日、協議会メンバー、地元住民、事務局の根室市水産港湾課職員、根室港湾事務所職員ら約50人が参加して、「望郷の岬公園」で苗木20本と成木2本、計22本を植樹しました。植樹した千島桜は、協議会で確保して「市民の森」に仮植えしていたものと、地元住民からの寄贈については家の庭で毎年咲き誇っていたもので、6月上旬には花を咲かせることでしょう。

昨年までの55本に、今年の22本を加えて計77本となりました。将来、納沙布岬が千島桜の名所となるでしょう。継続的に植樹していくことで、納沙布岬の観光振興と地域の活性化が期待されます。



■ 編集・発行・お問い合わせ ■

■編集・発行

歯舞地区マリンビジョン協議会事務局

■お問い合わせ

事務局 担当：根室市水産経済部水産港湾課水産振興担当

電話：0153-23-6111 FAX：0153-24-8692

